

経営理念

1. 地域社会の繁栄に貢献する。
静清信用金庫は、協同組織の地域金融機関として
中小企業の発展と、人びとの豊かなくらしに貢献します。
2. お客様の信頼にこたえる。
静清信用金庫は、お客様を大切に、積極的で、
健全な経営をすすめます。
3. よき信用金庫人をめざす。
わたくしたちは、知性を磨き、創意と工夫をもって、
バイタリティあふれた行動をします。

100周年新メッセージ

創立100周年を迎え、地域の皆さまへの感謝を表すとともに、これからの当金庫に更なる期待感を抱いていただくことをコンセプトにしました。

感謝
そして次の
100年へ挑戦

CONTENTS

経営理念・100周年新メッセージ	1
理事長ごあいさつ・静清信用金庫の概要	2
令和3年度業績ハイライト	3
事業者のお客様向け	5
個人のお客様向け	13
SDGsへの取組み・トピックス	19
魅力ある人材の育成と活気ある職場づくり	25
第100期決算概要(貸借対照表/損益計算書/剰余金処分)	27
店舗のご案内	30

理事長ごあいさつ



理事長 佐藤徳則

平素は私ども静清信用金庫をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。おかげさまで当金庫は、令和4年3月11日に創立100周年を迎えました。ひとえに地域の皆さまの温かいご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

ここに「第100期 業務報告書兼せいしんレポート」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

さて、令和3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大やロシアのウクライナ侵攻の影響等による原油・原材料価格の高騰、サプライチェーンの混乱、加えて急激な円安進行など、中小企業の方々にとって厳しい経済環境が続きました。このような中、当金庫はお客様に寄り添った資金繰り支援や伴走型本業支援に注力してまいりました。また、地場産業の魅力発信を目的とした「せいしんプラモデル祭り!」、 「伝統工芸品展 静岡『匠』の技」をはじめ、さまざまな創立100周年記念事業を展開し、地域の皆さまとのつながりを深めてまいりました。

業績につきましては、預積金残高9,000億円を達成するなど、預積金・貸出金残高ともに増加し、2年連続の増収増益決算となりました。

令和4年度は、「『感謝』そして次の100年へ挑戦」をテーマに掲げ、これからも地域の皆さまに寄り添い、地域の発展に貢献できるよう、役職員一同全力を尽くしてまいります所存です。

今後も一層のお引き立て、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年6月

静清信用金庫の概要 (令和4年3月31日現在)

所在地：静岡市葵区昭和町2番地の1
電話番号：(054)254-8881
創立年月日：大正11年3月11日(1922年)
出資金：15億85百万円
会員数：48,864人
店舗数：42店舗
常勤役員：549人